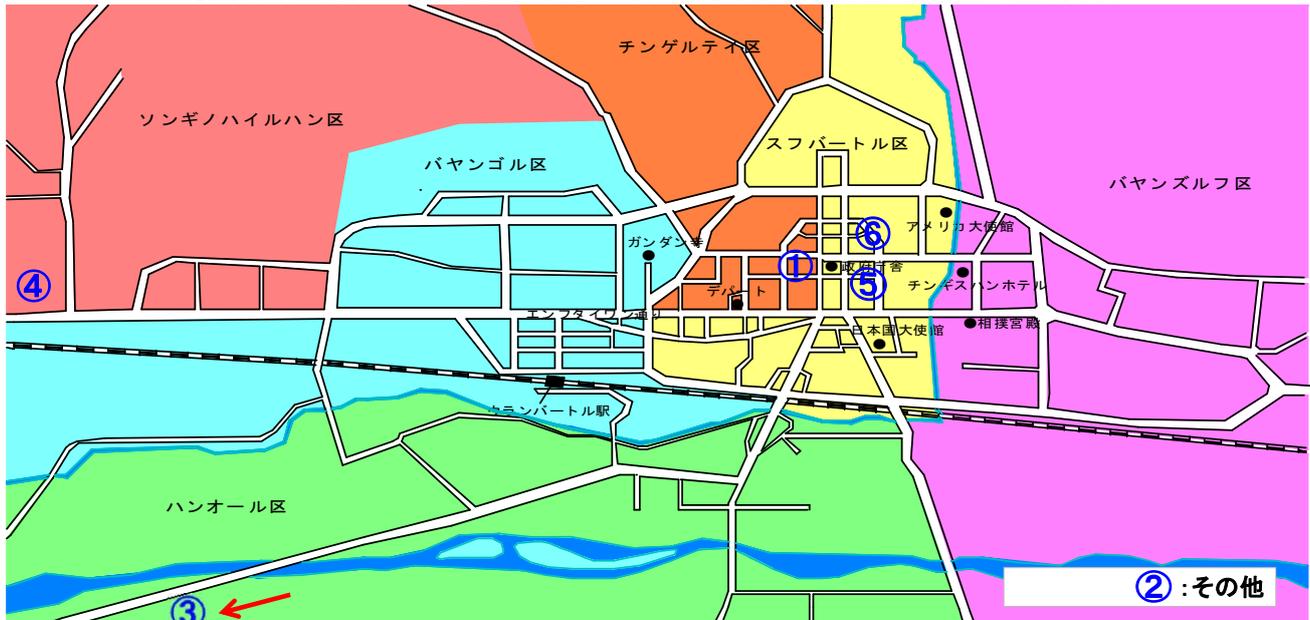


# UB CITY 安全情報 (2019年8月号)

2019年7月中のウランバートル市内における邦人被害状況及び当地新聞に掲載された主な事件・事故を地図上に表しています。



※邦人被害状況 (大使館調べ)

事件発生日時	事件発生場所	状況
	把握なし	

※当国新聞掲載事件・事故

掲載日(任国新聞)	場所	被害者(性別・年齢等)	犯人(性別・年齢等)	
① 7月3日 水	チンゲルテイ区第1ホロー地内	男女4人組 (国籍不明)	男女4人組 (国籍不明)	麻薬の使用: 警察当局は、薬を使っている者がいるとの通報を受け捜査した結果、チンゲルテイ区第1ホロー地内で麻薬を使用していたA(28歳女性)、B(19歳男性)、C(34歳男性)、D(21歳女性)の計4名を逮捕した。
② 7月16日 火	モンゴル国各地	死者12名 負傷者48名		ナードム期間中の交通事故死傷者: 警察当局は、モンゴル各地で発生した同期間中の交通事故による死者は12名、負傷者は48名であり、前年と比べて27.5%増加したと発表した。死者12名のうち2名は、ウランバートル市内で発生した事故の死者である。
③ 7月19日 金	ハンオール区 チンギスハーン国際空港内		フランス人 (詳細不明)	金の国外持ち出し: 8日、チンギスハーン国際空港から北京に向かう航空便の搭乗客(フランス人)の荷物から大量の金が発見された。確認の結果、税関に申告せず、金の出国登録証明書を所持していなかったことから、警察当局に逮捕された。
④ 7月23日 火	ソンギノハイルハン区 第2ホロー地内		男性2名	大麻の使用・所持: 警察当局は、ソンギノハイルハン区第2ホロー地内で大麻を使用していた男性2名(22歳、23歳)を逮捕した。逮捕後、同人等の使用車両を捜索したところ、車内から約3キログラムの大麻が発見された。
⑤ 7月23日 火	スフバートル区第8ホロー 飲食店付近路上		成人3名 (性別不明)	大麻の使用: 警察当局は、スフバートル区第8ホロー地内の飲食店付近の路上で、大麻を使用していた20~29歳の成人(性別不明)3名を発見・逮捕した。
⑥ 7月30日 火	スフバートル区第11ホロー マンション	40歳男性		飲酒絡みの転落事故: 22日、スフバートル区第11ホロー地内のマンションの8階から、40歳男性が転落死する事案が発生した。警察当局の捜査によると、死亡した男性は飲酒の上、酔って転落した事故であることが判明。

	殺人	屋外強盗	屋内強盗	屋外窃盗	侵入窃盗	暴行・傷害	強姦	薬物犯罪	詐欺	誘拐/行方不明	その他	合計
スフバートル区								1			1	2
ソンギノハイルハン区								1				1
チンゲルテイ区								1				1
ハンオール区											1	1
バヤンゴル区												0
バヤンズルフ区												0
その他(不明等)											1	1
合計	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	6

・外国人が国外に金を持ち出そうとして逮捕される事件(上記③)が発生しました。モンゴルでは、出入国時に1,500万トグログ又はそれ相当以上の現金又は同額相当の外貨を所持する場合は、税関で申告する必要があり、違反すると厳罰に処されます。「外貨」の定義ですが、モンゴル国外貨管理法などの関係法令によると、外国貨幣のみならず「貴金属、小切手、仮想通貨」なども含まれますので、ご注意ください。出入国時に所持が制限される物品の詳細については、モンゴル税関当局(+976-1800-1281)にお問い合わせください。